

富士見町消防団ラッパ隊、吹奏練習の紹介

問 諏訪広域消防 富士見消防署 ☎61-0119

富士見町消防団ラッパ隊は、五味秀行ラッパ長以下 48 名で結成しています。

ラッパ隊は、消防団行事での集合ラッパ等の号令や、諏訪地区消防ポンプ操法大会及び消防ラッパ吹奏大会に出場しています。また、地区の行事に参加し日ごろの練習の成果を披露しています。

ラッパ隊の吹奏は、消防団全体の士気を大いに高揚させる役割をしています。ラッパ吹奏を通じて広く町民に消防団をアピールすることにより、一人でも多くの町民に消防団活動を理解していただくとともに、魅力ある消防団づくりを進め、団員の確保に繋げています。

つきましては、毎月 10 日に富士見消防署前で午後 8 時から 9 時までラッパ吹奏の練習を行っていますので、ご理解とご協力をお願いします。



一消費者見守り情報 No.58

～特殊詐欺被害に関する情報～

問 住民福祉課 住民係 ☎62-9112 または 長野県中信消費生活センター ☎0263-40-3660

【マイナンバーに関する不審電話等に注意を】

10月5日から始まった個人番号（マイナンバー）制度ですが、10月から11月にかけて個人番号の通知カードが送られています。このことに関連して、「口座番号を教えてほしい」「個人情報を調査する」などといった不審な電話等に関する相談が寄せられています。以下の事例がありましたので、注意をしてください。

- 行政機関を名乗って「マイナンバー制度が始まると手続きが面倒になるので、至急振込先の口座番号を教えてほしい」との電話があった。
- 行政機関の職員を名乗り「マイナンバー制度の導入に伴い、個人情報を調査中である」と言って、来訪し資産や保険の契約状況などを聞かれた。
- マイナンバーの管理をうたう業者から「あなたのマイナンバーを管理するので番号を教えてください」との電話があった。
- 「マイナンバーが順次届いており、皆さん手続きをしているが、あなたは手続きをしたか」との電話があり、「まだしていない」と答えると、「早く手続きをしないと刑事問題となるかもしれない」などと言われた。

マイナンバーの仕組みの理解が十分進んでいない状況で、不安をあおるような電話等で、マイナンバーを聞き出したり、関連すると思われる個人情報を聞き出したりする手口が急増しています。不審な電話はすぐ切るなどの対応をお願いします。

*10月6日には、マイナンバーを利用した詐欺が発生し被害に遭われた方が出ています。

【今年の特殊詐欺被害が8月に急増】

8月末までの特殊詐欺認知件数は、191件で昨年の年間総認知件数（190件）を上回りました。

- オレオレ詐欺認知件数 93件（前年同期比 182% 60件増）
1件当たりの被害額は平均230万円（平均被害額は減少）
被害の多発・額の小口化が顕著となっている。
- 架空請求詐欺認知件数 53件（前年の年間認知件数とほぼ同数）
- 還付金等詐欺認知件数 22件（前年の年間認知件数の倍となっている）
詐欺被害者の9割が「特殊詐欺を知っていた」、8割が「自分は大丈夫と思っていた」にもかかわらず、大切な財産を失っています。特殊詐欺被害はいつあなたの身の回りで起きるかわかりません！

「電話でお金の話は詐欺！」と思って必ず家族や周りの方に相談してください。

